

第208回理事会議事録

平成26年3月27日



公益社団法人 日本河川協会

第208回理事会議事録

公益社団法人 日本河川協会

1. 開催日時 平成26年3月27日(木) 13:30~14:40
2. 開催場所 東京都千代田区平河町
シェーンバツハ・サボー3F「六甲」
3. 出席理事 総数25名(会長を含む。)のうち15名(別紙のとおり)
監事出席無し
 - ・事務局から出席理事数は前記のとおり、定款の定足数を満たしているので理事会は成立している旨、報告した。また、議長は定款の規定により会長がこれにあたる旨説明し、会長が議事進行を務めた。
4. 付議した議案
 - 1) 会員の入会可否について
 - 2) 平成26年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
 - 3) 平成26年河川功労者表彰について
5. 議案の審議の経過と結果
 - 会員の入会可否について
 - ・事務局から常任理事会で審議され同意された、平成26年1月18日から平成26年3月19日までに入会申込のあった二種正会員16名と三種正会員1社について説明した。
 - ・議長が、議案について意見を求めたところ、特に異議がなく事務局の説明のとおり入会を承認することで決議した。
 - 平成26年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ・専務理事から、議案の内容と考え方等について一括して説明した。
 - ・議長が、議案について意見を求めたところ、特に異議がなく原案のとおり決議した。
 - 平成26年河川功労者表彰について
 - ・松田審査委員会委員長(副会長)から、3月14日に開催した審査委員会の審議経過として、個人・団体あわせて85件の推薦があったこと、表彰規程第1項の「河川文化の発展」及び第7項の「国際的に活躍した者等」への推薦が無かつ

たこと、審査委員会において、第1項の「河川文化の発展」に表彰者がいないのは問題があるとの意見があり、他の項から2件、第1項へ移し替えたこと、大学の研究者で第2項の推薦があった7名については、第5項の「河川に関する研究等」での表彰が妥当との意見があり移し替えたこと、第5項に物故者が2名推薦されているが遡及期間は1年としたこと等を説明し、審査委員会としては、推薦のあった全ての個人・団体を表彰したいので理事会で決定をお願いしたいと述べた。その後、事務局から推薦の個別の内容について説明した。

- ・ 議長は議案について意見を求めたが、特に意見はなく原案により定時社員総会において表彰することで決議した。

6. 報告事項

- ・ 専務理事から次の内容については、平成26年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについての説明と重複するので、本理事会での説明は割愛したいと述べるとともに参考資料として扱ってほしい旨説明した。
 - 平成25年度収支決算見込み
 - 協会の最近の活動と課題について
- ・ 事務局から今後の理事会、定時社員総会等の日程について説明した。

7. 議長は、上記報告事項及び全体を通しての意見を求めたところ、特に意見はなく、議長は、14時40分閉会を宣した。

以上

この議事録は、事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

平成26年3月27日

代表理事

虫 明 功 臣



代表理事

松 田 芽 夫



第208回理事会出欠状況一覧表

平成26年3月27日開催

役職	氏名	出席	欠席	役職	氏名	出席	欠席
会長	虫明功臣	○		理事	戸上拓也	○	
副会長	松田芳夫	○		同	中村太士		○
同	高橋健文		○	同	藤吉洋一郎		○
				同	松延均		○
常任理事	青山俊樹	○		同	三好憲正	○	
同	安中徳二	○		同	霊山智彦		○
同	石井弓夫	○					
同	岡本正男	○					
同	小島一男		○				
同	田代民治	○					
理事	庵原宏義	○					
同	門脇雅之	○					
同	久住時男		○	監事	和里田義雄		○
同	幸野潔		○	同	津野三夫		○
同	小室広佐子	○					
同	佐藤年緒		○				
同	七戸克彦	○		専務理事	青山俊行	○	
同	高橋万里子		○	常務理事	住吉豊明	○	

出席数 15
欠席数 10
合計 25

